

子育てチケットを利用して 子育て支援にご協力を

市では、市民総参加による子育て環境向上のため、平成19年10月1日から「子育て支援券（通称・子育てチケット）事業」を実施しています。

子育てチケットは、次世代を担う子どもを安心して産み、健やかに育てるための経済支援ならびに市内の消費拡大による経済効果および景気の浮揚を図るため、市民、取扱店の大田原市が一体となって子育てを支援するために生まれた制度です。

市民の皆さんがチケットを購入し、市内にある取扱店で利用すると、取扱店が換金する際、換金額の1%を手数料として負担することになります。

その1%の手数料は子育て支援のために積み立てられます。さらにチケットの販売代金の1%と同額を市が負担して同じく子育てのために積み立てられます。積み立てられたお金は、少子化対策などの子育て支援の費用として役立てられます。

●平成21年度の実績

- 販売実績
1億4746万4000円
前年度に比べ14.4%増加。
- 子育て支援基金への積立額
282万4345円

換金手数料（利用金額の1%）140万7410円、それと同額と

なる市負担分の合計。

※子育てチケットの販売・流通から換金手続きまでに時間差があります。このため、販売実績の1%に相当する金額と実際の換金手数料の金額とは多少の開きが生じます。

●販売所

子育てチケットの販売所は下図のとおりです。取次ぎ販売も行っておりますのでご利用ください。

- ・チケットは1000円券、10000円券の2種類があります。
- ・電話でご注文いただければ、お待たせせずにお渡しできます。
- ・贈答用の箱や包装も用意しておりますので、お問い合わせください。

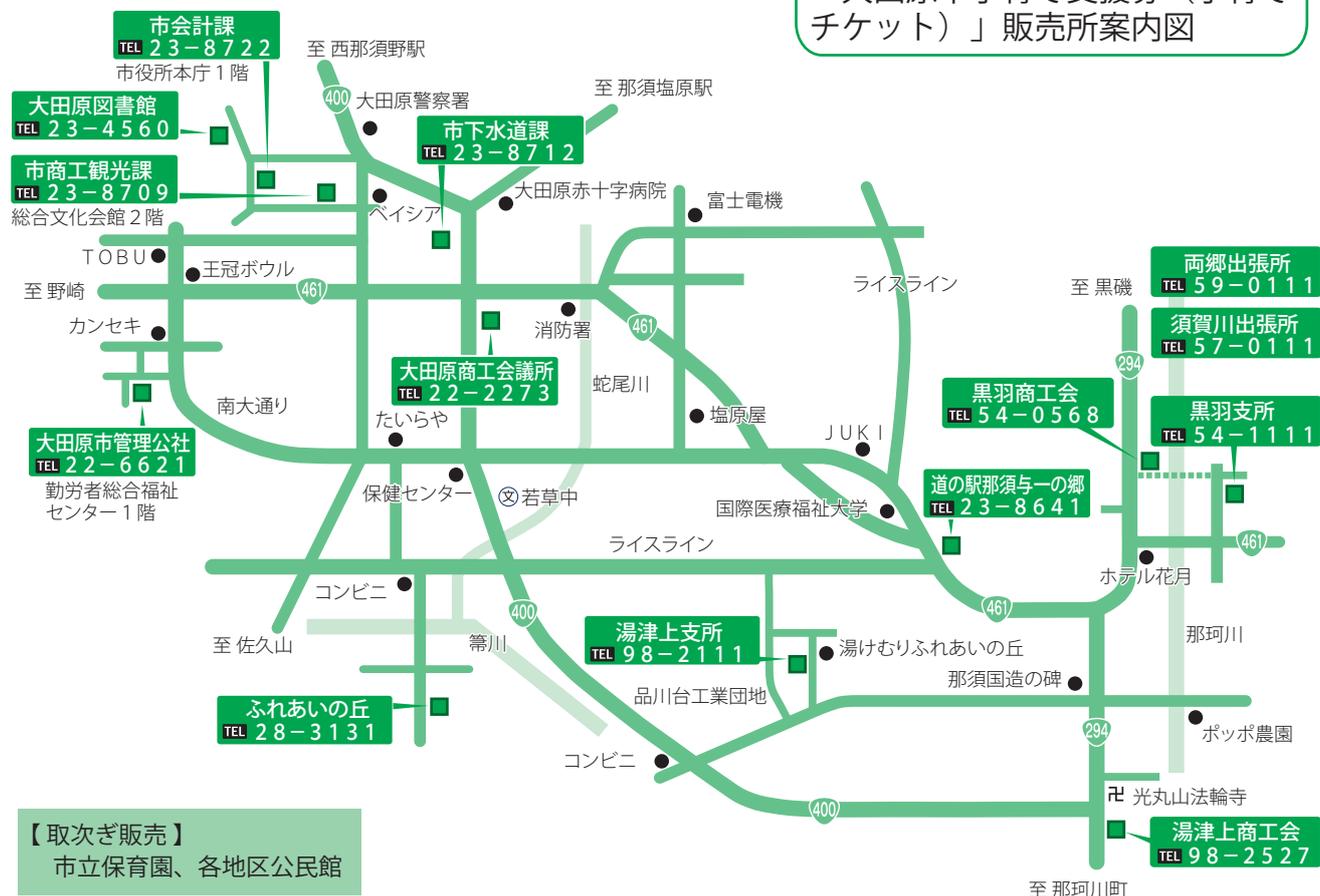
●使用のお願い

子育て支援券制度は、子育てチケットが使用されればされるほど、子育て支援基金への積立額が増える仕組みとなっています。皆様のご理解、ご協力をいただき、今後ますますご使用くださるようお願いいたします。

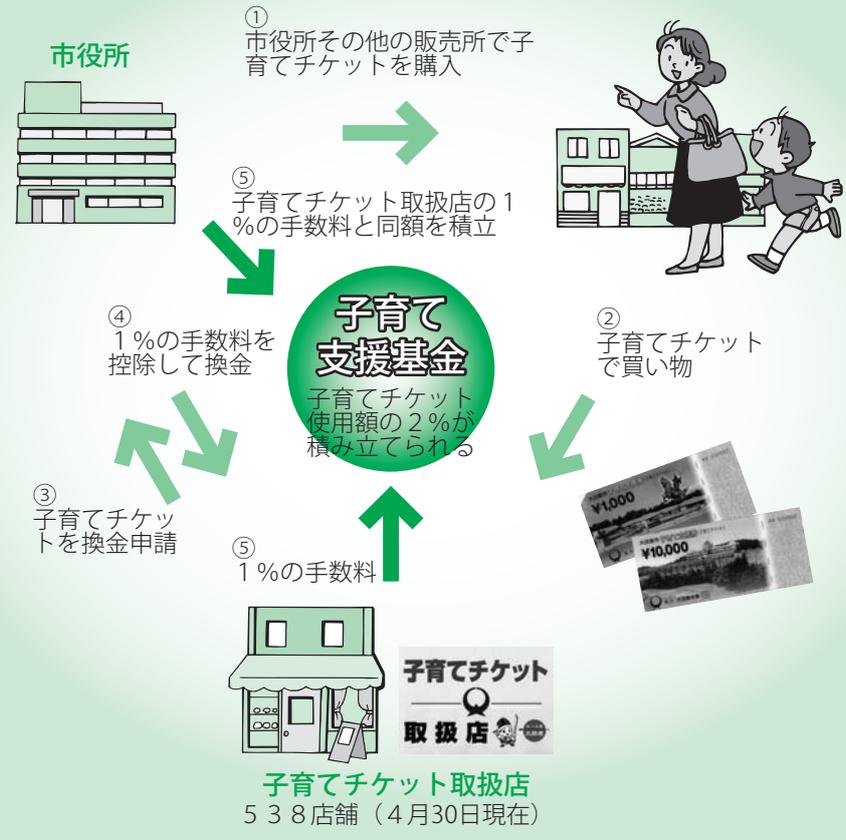
●子育て支援基金の使い道

平成21年度から乳幼児の「細菌性髄膜炎」を予防する「ヒブワクチン」接種の助成に使用されています。

「大田原市子育て支援券（子育てチケット）」販売所案内図



子育てチケットを使っていただくと ▶ 子育て支援基金が貯まります



●ご使用上の注意

- ・子育てチケットは、公共料金の支払いには使用できませんので、ご理解、ご協力をお願いします。
- ・旧金券(500円券)は、使用期限を発行日から1年以内としていました。暫定措置として、その使用と換金ができるようにしていますので、引き続きご利用いただけます。

●取扱店の募集

子育てチケット取扱店を募集しています。登録は随時受け付けていますので、ぜひご加盟ください。

■問い合わせ
商工観光課商業振興係
TEL (23) 8709
市ホームページ
<http://www.city.ohkawara.tochigi.jp>

子宮頸がん予防講演会

4月16日、市総合文化会館において、自治医科大学産婦人科主任教授の鈴木光明先生を講師に迎え、「子宮頸がんは予防できる時代です!!」と題して、子宮頸がん予防講演会が開催され、小中学校の職員や父兄の方を中心に約300名の市民の皆さんが熱心に耳を傾けました。



講演する鈴木教授

講演会で鈴木教授は、日本における子宮頸がんの発症数や20〜30歳代の発症率が増加している現状を紹介。がんの原因は、女性の7割前後が感染するといわれるヒト・パピロームウイルス(HPV)であり、その感染を防ぐためのワクチン接種が効果的であるとしました。また、ワクチン接種を受けても約3割は子宮頸がんの発症のおそれがあることから、早期発見のためのがん検診が重要であると訴えました。

最後に、「ワクチン接種を普及させるためには、公的補助と集団接種が重要であり、大田原市での画期的な取り組みが実を結ぶかどうかは市民の皆さんにかかっている」と結びました。

■問い合わせ
健康政策課成人健康係
TEL (23) 7601

危険業務従事者叙勲

4月10日付で第14回危険業務従事者叙勲が発表され、本市では次の方が受章されました。おめでとうございます。(敬称略)

- 瑞宝双光章
福田 敬 (城山2) 消防
- 瑞宝単光章
川上健二 (小滝) 防衛
- 桜岡 巖 (若草1) 矯正業務
- 佐藤定幸 (富士見1) 矯正業務
- 鈴木 勉 (寒井) 矯正業務
- 皆川 鴻 (浅香3) 矯正業務
- 横藤数則 (富士見1) 矯正業務

■問い合わせ
秘書課秘書係
TEL (23) 8700

国際医療福祉大学 市民公開講演会

- 日時 6月6日(日)午後2〜4時
- 場所 国際医療福祉大学 0棟 101教室
- 内容 講演会
- ①「あつたかく生きる」
講師 草村礼子氏 (俳優)
- ②「効果抜群入浴法」
講師 前田眞治氏 (医師)
- 参加費 無料(事前申込不要)
- ※直接会場においでください。

■問い合わせ
国際医療福祉大学保健医療学部
TEL (24) 3016